

一級自動車工学科・自動車整備科		2023年度		授業計画		
時期	1年C巡	単元	実習	教科名	電気装置Ⅲ	
科目	自動車整備作業	教科書等 持参品	実習ノート	発行日	2023年4月1日	
			マーカーペン			
総時限	18時限		サーキットテスタ	教科担当	今宿	●■
					野水	●■
1. 指導教員の実務経験						
自動車整備士として電装部品の分解点検整備の実務経験がある教員により電気回路の測定、診断について指導する。						
2. 教科の目的（この学科の狙い、目的を明確に記入）						
①始動装置の構造、作動、点検、整備方法を理解する ②ワイパ装置の構造、作動、整備方法を理解する						
3. 授業の到達目標（何を理解し何ができるようになるのか）						
①始動装置の各部の名称を覚える ②始動装置の単体点検ができる ③始動装置の不具合判断ができる ④ワイパの速度変化の仕組みを理解する ⑤ワイパ作動回路の流れを理解 ⑥ワイパ回路の組み立てができる ⑦ワイパ回路の系統別不具合の点検ができる						
4. 学習評価（期末試験での主な試験項目）						
・実習履修試験での得点評価 整備科60点以上で合格 工学科70点以上で合格 80点以上：「優」 60点以上（工学科は70点以上）：「良」 60点未満（工学科は70点未満）：「未」 再試験合格の場合得点に関わらず：「可」 再試験不合格の場合、学校長の権限により判定試験を実施し、合格の場合「可」 出題試験項目 ① 始動装置の単体点検・部品名称 ② ワイパボードの故障診断						
5. 準備学習						
3級ガソリンエンジン・シャシテキストにて始動装置及びワイパ装置を予習しておくこと。						

※●⇒実務経験がある教員

※■⇒日産資格保持者

